



山梨県議会議員

古屋雅夫

地域が主役・元気な街づくり

<http://furuya-masao.net>

県政だより

(2月定例議会報告)

新知事のもと2月定例会が開催される予算は骨格予算となる

はじめに

皆さま方におかれましては、お変わりなくお過ごしのこととお喜び申し上げます。日頃より「古屋まさお」の議員活動に対し、ご支援、ご協力を賜り改めて感謝申し上げます。

平成17年10月に県議会議員として当選後、県政に携わり早1年4ヶ月が過ぎました。

県議会という新たなステージの中で、一つ一つが勉強の日々!! 疑問視すること多々・・・しっかり自分の立ち位置を持ち、「初心忘るべからず」、そんな気持ちでこの1年余、議員活動に取り組んできました。

また地域においては、多くの団体等、全地域からお声をかけて頂き「東奔西走」。充実した日々と活動が出来ることに深く感謝申し上げます。

特に、県議会においては市議8年余の経験を踏まえ、常に「**県民目線に立ち**」、本会議場での「代表質問」をはじめ、各種委員会等で積極的に発言、政策提言を行ってきております。

本年は「平成」最後の年となり、県内においては新知事が誕生。国内においては来年のオリンピック、パラリンピック大会の準備年ともなり、新しい時代に向け大きく動き出しました。

この「**県政だより**」も、この1年4ヶ月で**第5号**となり、できるだけ多くの情報を県民の皆様へ発信し、ご意見等を頂く資料の一部として作成しております。

今後も引き続き宜しくお願い申し上げます。

なお、本号では平成30年12月並びに平成31年2月定例会の一部を掲載いたしました。



所属会派：リベラルやまなし 所属委員会：土木森林環境常任委員会

平成31年度山梨県予算4,348億516万5千円(概要)

2月の定例県議会に提出された予算は、知事選挙後間もないことから骨格予算として編成され、提案された予算が議決承認された。

その内容は①義務的経費(人件費、扶助費、公債費)については現行制度や国の予算等に基づき年間所要額を計上した。②公共事業費については、災害復旧費について従前と同様の枠的予算を計上するとともに、債務負債行為に基づく事業等を中心に、対前年度当初比で公共事業は80%、県単独公共事業費は70%計上し総額**4,348億516万5千円**。

なお、新規施策経費は6月以降の補正予算で計上すると説明された。

=平成31年度山梨県の主要事業=

- 東京オリンピック・パラリンピック総合推進経費 …… 3,860万円余
- パリ・オペラ座エトワール招聘交流事業費補助金 …… 2,130万円余
※8月(予定)に県民文ホールで公演
- わくわく事業地方実現事業 …… 1億2870万円余
※東京圏から移住による就業・起業の促進を図るための取組み
- やまなし縁結びサポート事業 …… 2,590万円余
- 大村智人材育成基金事業 …… 2,076万円余
※次世代の人材育成のための事業
- 私学振興費 …… 33億4820万円余
- リニア沿線地域活性化支援事業資金貸付金 …… 14億円
- 地域医療介護総合確保基金事業費(介護) …… 4,713万円余
※基金を取り崩し、質の高い医療提供体制と地域の包括的介護支援等を行うための事業費
- やまなし子育て応援事業補助金 …… 2億5,120万円余
※保育料を無料化する市町村への助成
- 子どもの心のケアに関わる総合拠点整備事業費 …… 25億4,440万円余
- 自殺対策総合事業費 …… 4,540万円余
- 産前産後ケアセンター事業費 …… 3,680万円余
- 森林環境保全基金事業費 …… 5億943万円余
※森林環境税(一人500円)を財源とする森林及び環境保全事業
- 特定鳥獣適正管理費 …… 1億8,800万円余
- 商工業振興資金貸付金 …… 79億6,540万円余
- 農産物販路拡大支援事業費 …… 3億6,500万円余
※国内向け販路拡大1400万円、海外向け販路拡大3,930万円余
- 甲府工業高等学校専攻科棟建設事業費 …… 13億3,610万円余
※2020年4月開講予定
- 学力向上総合対策事業費 …… 1億1,950万円余

古屋まさお県議の議会活動 1年5か月



H30年9月定例議会にて代表質問



H30年6月「長野県・自然保育認定制度」を視察



H30年6月 長野子ども病院(ドクターカー)視察



中央自動車道路の渋滞対策大会



H30年2月 議会予算特別委員会



H30年11月 決算特別委員会

「古屋まさお」県議 平成30年12月定例会報告

今後の「笛吹川フルーツ公園」指定管理者の指定について質す

12月議会定例会において、県が管理する笛吹川フルーツ公園をはじめとする7つの公園の指定管理について、所属する土木森林環境常任委員会で審査が行われました。特に、「笛吹川フルーツ公園」の指定管理(平成31年4月1日～平成35年3月31日)については二つの団体から応募があり、大学の教授等、弁護士、公認会計士の5名が選定委員となり、去る平成30年6月7日～9月28日の期間で応募団体の①審査基準の検討、②ヒヤリング、企画提案審査、③候補者の選定及び選定結果報告書を作成した。



その内容は6つの選定基準により30項目を配点方式で選定が行われ、その結果、100点満点中、「笛吹川フルーツ公園マネジメントグループ」が、**85.1ポイント**、「山梨市フルーツパーク(株)」**84.3ポイント**となり笛吹川フルーツ公園マネジメントグループが選定された。そして12月定例会の議決案件として提出された。

この案件に対し「**古屋まさお県議**」は、①果樹振興や利用者からの審査・評価の在り方、②公共区域(県が募集した区域)と民活区域(ホテル、フルーツセンター、温泉部分)とは一体のものとして県民は理解している。この両区域が連携してサービスを提供していくことで集客数の増加等にもつながる。それに関する計画書、評価の在り方、③地元自治体等への貢献(雇用、税金など)などについて質した。土木森林環境常任委員会の結論として、今後の指定管理者の応募審査選定にあたっては「地域に対する貢献度や施設運営に関する実績も重要な要素であり、これらをさらに加味した審査基準とするよう強く求める」付帯決議を可決した。



**世界に誇れる峡東地域、
「世界農業遺産」の認定に向け国連に申請へ**

H27年から「**世界の農業遺産**」認定に向け、県は峡東3市と「峡東地域世界農業遺産推進協議会」を設立し取り組んできました。さる2月15日に農林水産省の専門委員会の評価を踏まえ国連食糧農業機関(FAO)への申請の承認をする地域として、山梨県峡東地域を含む、滋賀県琵琶湖地域、兵庫県兵庫美方地域が決定しました。予定では今年の12月に審査結果が公表される予定です。



一方、私たちが住む峡東地域では「**甲武信エコパーク**」山梨県(山梨市、甲州市)、埼玉県、東京都、長野県にまたがる秩父多摩甲斐国立公園を中心とする甲武信ヶ岳周辺の地域について、国連の教育科学文化機関、ユネスコの生物圏保存地域(エコパーク)として平成30年9月にユネスコ本部に申請した。

この地域19万ヘクタールのエコパークエリアは、自然遺産として広範囲を支える水源地域で、絶滅危惧種に指定されているチョウや草花などが生存していること、さらにブドウ、モモなどの果樹栽培に配慮した持続可能な経済活動が推進され、企業などの連携した森林保全活動が推進され



ていることなどが評価された。今年の夏には「甲武信ユネスコパーク」の登録の可否が決まる予定です。私はこれらの認定・登録により「**世界に誇れる峡東地域**」として、**産業や地域が元気になるよう**に引き続き取り組んでまいります。

2月定例議会「リベラルやまなし」長崎知事の政治姿勢等を質す



◆**自民党籍を有するまま公平公正な行政運営について(知事・見解)** ①「政治的原点が自民党にある。選挙で審判を受けて信任されたので、有権者の信頼関係を確保する、維持する観点でも自民党籍を置き続けることが適切と信じる」、②政治姿勢が県政に与える影響については「知事の職務遂行上、公平、公正を旨とすることは当然！県民がどの政党を支持しようと、しまいと、真摯に耳を傾ける」。

◆**公立小中学級25人学級の導入に向けて(県、市町村議会の請願課題)、(知事・見解)** ①25人学級とする少人数学級については学力向上や一人一人の子供の可能性を最大発揮する上で有効、②来年度中に方針を示し計画的、段階的に導入する、③財源は企業局の収益財源等もその一つであることを明らかにした。

古屋まさお県議の地域活動



1月 山梨市「出初式」観閲



1月 成人式で祝辞



3月 西関東連絡道路岩手ランプ開通



7月 山梨市給食センター竣工式



5月 砂防訓練(北杜市)視察



6月 松本・総合運動場(アルウィン)の天然芝を視察



2月 食育活動として地域の皆さんと味噌作り



4月 西沢渓谷山開き・安全祈願式



10月 NPO活動地元保育園児と農業体験活動を行っている



7月 高雄市議会、山梨県議会友好宣言調印式出席

古屋まさおの一言 あとがき

▶新知事、初の県議会で人口ビジョン、リニア駅周辺整備など新しいビジョンづくりと新総合計画策定に併せ見直し作業に着手。夢と希望がもて、豊かな県民生活に「前進」すること期待すると同時に、議会のチェック機能の強化が重要となる。▶1989年に始まった平成(30年余)もまもなく終わろうとしている、世界的には89年6月の天安門事件、同11月6日ドイツベルリンの壁の崩壊、12月にはブッシュ、ゴルバチョフによるマルタ会談により米ソの冷戦終結宣言など・・・日本では89年12月日経平均株価最高の3万8957円、2年後にバブル崩壊「まさに悪夢」の時代に突入、また東日本大震災など災害の多かった平成！なにより「戦争がない」平和な平成でもあった。▶2020年は東京五輪・パラリンピック大会開催、国際イベントも多く経済効果などに期待する。